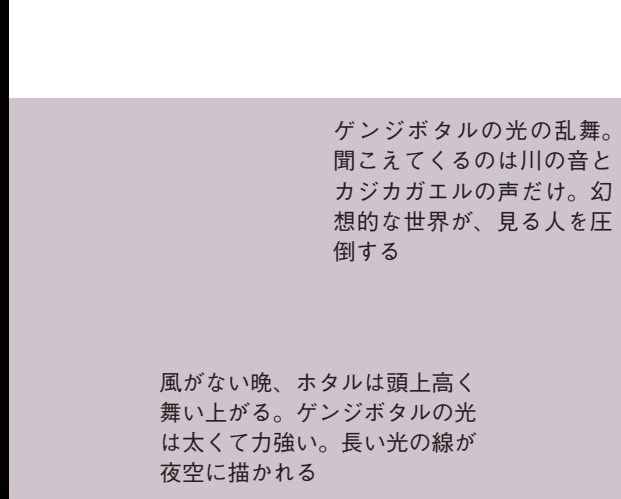


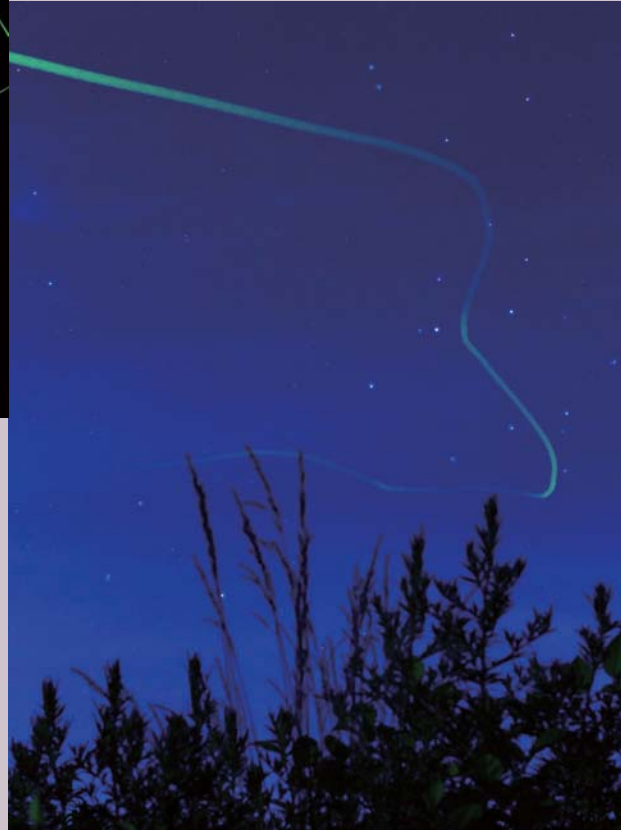


星空を背景に高々と舞うヘイケボタル。ゲンジボタルよりも光の点滅が早いため、光の線は破線となって描かれる



ゲンジボタルの光の乱舞。聞こえてくるのは川の音とカジカガエルの声だけ。幻想的な世界が、見る人を圧倒する

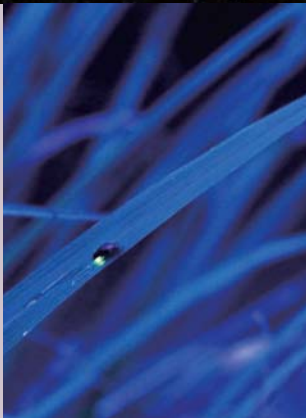
風がない晩、ホタルは頭上高く舞い上がる。ゲンジボタルの光は太くて力強い。長い光の線が夜空に描かれる



ホタルが川の周囲を飛び回り、踊るように空中を動く。そんなホタルの乱舞に誰もが心奪われる



日が暮れてしばらくすると、最初のホタルが光る。それが「一番ボタル」だ。小さな光がポッと輝き、やがて、それにこたえるかのように、ほかのホタルが光り始める



わくわくしながら、ホタルが光り始めるのを待ちわびる来訪者。雨にもかかわらず多くの人が押し寄せる



# ホタル 生命の光

桑折町蛍保存会（野崎清七会長）と夢ほたる・こおり（石幡政子会長）はホタルがすめる環境を取り戻そうと長年にわたって保護活動を進めてきた。その活動の成果をカメラリポートする。



## ホタル復活の地道な活動

- 1 河川の清掃をする子どもたち。自然環境の大切さを学ぶきっかけにもなる
- 2 うぶかの郷前の河川に伸びた雑木の伐採作業に汗を流す。県職員もボランティアで参加
- 3 2つの会の会員が協力して、産ヶ沢川のごみ拾いに取り組む

